

## 1 願書

## 平成30年度(2018年度)海外留学支援制度(大学院学位取得型)「個人応募」願書

フリガナ 氏名	キコウ 機構 KIKO	タロウ 太郎 TARO	写真 (5cm×5cm)		
国籍	日本	性別			男
年齢	29 才 (平成30年4月1日現在)				
生年月日	昭和63年5月1日				
郵便番号	135-8630				
現住所	東京都江東区青海2-2-1				
電話番号	03-5520-6014	ファックス番号			03-5520-6015
メールアドレス	iso3@jasso.go.jp				
留学状況	留学前		電話番号、ファックス番号、メールアドレスは、応募から合格発表までの間連絡のとれるもの(電話番号及びファックス番号は日本国内に限る)を記載してください。		
在学大学及び学部・学科/課程・専攻及び学年次又は勤務先	日本学生支援株式会社 留学生事業部				
学位を取得した大学及び取得済学位	日本学生支援大学 経営学部学士(経営学)				
申請時身分	在職中	応募区分			個人応募

留学先情報(下記の内容について記入すること。希望大学は第二希望まで記入可能。第二希望がない場合は第二希望欄は記入不要)

## 第一希望

大学・課程・専攻 (現地語又は英語)	大学名	UNIVERSITY OF JASSO			
	課程・専攻名	MARKETING AND STRATEGIC MANAGEMENT			
大学・課程・専攻 (日本語)	大学名	ジャッソ大学			
	課程・専攻名	マーケティング及び経営戦略専攻修士課程			
大学所在国(地域)	オーストラリア	大学所在都市	シドニー		
大学住所	Level 12, ●● Street Sydney NSW 2000 Australia				
求められる語学能力	明示なし	ホームページ	http://www.jasso.go.jp/		
専攻学問分野	経営学				
研究テーマ	国際的マネジメントと経営戦略				
取得予定学位名	(現地語又は英語)	Master of Strategic Management			
	(日本語)	経営戦略学修士			
留学期間	平成30年9月1日	から	平成32年8月20日	入学許可書の有無	無
支援対象期間	平成30年9月1日	から	平成32年8月20日		

## 第二希望

大学・課程・専攻 (現地語又は英語)	大学名	JASSO GRADUATE SCHOOL OF BUSINESS			
	課程・専攻名	GLOBAL MANAGEMENT MBA			
大学・課程・専攻 (日本語)	大学名	ジャッソ経営大学院			
	課程・専攻名	国際経営学修士課程			
大学所在国(地域)	アメリカ合衆国	大学所在都市	サンフランシスコ		
大学住所	999 × × Street, 2100, San Francisco, CA 94111				
求められる語学能力	TOEFL iBT 105点以上	ホームページ	http://www.jasso.go.jp/scholarship/long_term_h.html		
専攻学問分野	国際経営学				
研究テーマ	成長経営戦略とグローバルビジネス				
取得予定学位名	(現地語又は英語)	Master of Business Administration (MBA)			
	(日本語)	経営学修士			
留学期間	平成30年10月15日	から	平成32年9月14日	入学許可書の有無	有(条件付)
支援対象期間	平成30年10月15日	から	平成32年9月14日		

※支援対象期間は平成30年4月1日以降とし、これ以前は受け付けない。

留学のために申請中の他の奨学金	日本学生支援機構第二種奨学金(海外)
-----------------	--------------------

平成 29 年 10 月 20 日

氏名

機構 太郎

**【様式2-2】経歴書 ※自由記述**

- ・ 本様式の枠内に記述してください。
- ・ 枠の大きさを変更しても構いませんが、印刷プレビュー画面にて体裁を確認してください。
- ・ 作成・記入要領を参照して作成してください。

○ 代表的論文の抜粋(A4 2枚程度)を添付してください(ない場合は経歴書にその旨記載してください)。

○ 代表的論文の抜粋(A4 2枚程度)は、本Excelファイルに添付するのではなく、別途PDFとして提出してください。

○ 代表的論文が日本語ではない場合は、①執筆言語による論文の抜粋(A4 2枚程度)及び②論文の抜粋(A4 2枚程度)の和訳2点について別途PDFとして提出してください。

○ 論文全文の提出は不要です。

**【様式2-3】留学計画及び修了後の進路計画書 ※自由記述**

- ・ 本様式の枠内に記述してください。
- ・ 枠の大きさを変更しても構いませんが、印刷プレビュー画面にて体裁を確認してください。
- ・ 作成・記入要領を参照して作成してください。

**【様式2-4】日本社会への貢献について ※自由記述**

- ・ 本様式の枠内に記述してください。
- ・ 枠の大きさを変更しても構いませんが、印刷プレビュー画面にて体裁を確認してください。
- ・ 作成・記入要領を参照して作成してください。

平成30年度「海外留学支援制度（大学院学位取得型）」[個人応募]留学先大学情報（第一希望）

入力例

大学名：ジャッソ大学

①	学位取得期間（学位取得までに必要な正規課程への登録期間等を詳細に調べること） 2年間 （支援の総月数：24か月） （平成30年度月数：7か月） *抜粋元： <a href="http://www.jasso.go.jp/ryugaku/index.html">http://www.jasso.go.jp/ryugaku/index.html</a> 、 <a href="http://www.jasso.go.jp/study_a/oversea_info.html">http://www.jasso.go.jp/study_a/oversea_info.html</a> （別添 1、2）
②	留学先大学の概要（枠に収まらない場合は別紙にて記載すること） JASSO大学は2004年に創立された国立大学であり、主に経済・経営分野で高い評価を得ている。・・・ <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>○ 必ず、留学先大学の情報(HPなどの写し)を情報の抜粋元として添付してください。</p> <p>○ 留学先大学の情報(HPなどの写し)は、本Excelファイルに添付するのではなく、別途PDFとして提出してください。</p> <p>○ 留学先大学の情報(HPなどの写し)の添付に当たっては、情報を抜粋した該当箇所をマーカーでハイライトし、ハイライト部分に本様式の該当項目番号(①～⑤のいずれか)を記載するとともに、和訳を付してください。</p> </div> *抜粋元： <a href="http://www.jasso.go.jp/study_a/safaq_main.html">http://www.jasso.go.jp/study_a/safaq_main.html</a> （別添 3）
③	求められる語学能力 明示なし。ただし、指導教員から事前に内諾を得る必要がある。 *抜粋元：募集要項2ページ（別添 4）
④	学事日程（留学前の者は入学までの日程を含むこと） 2018-2019年度 2018年8月20日 学籍登録締切り 2018年8月25日～31日 新生オリエンテーション 2018年9月1日～12月1日 第一学期 2018年12月1日～12月15日 期末テスト期間 2018年12月16日～2019年1月14日 クリスマス休暇 2019年1月15日～4月10日 第二学期 2019年4月15日～4月20日 期末テスト期間 2019年5月15日～8月10日 第三学期 2019年8月15日～8月20日 期末テスト期間  2019-2020年度 2019年9月1日～12月1日 第一学期 2019年12月1日～12月15日 期末テスト期間 2019年12月16日～2020年1月14日 クリスマス休暇 ..... *抜粋元： <a href="http://www.jasso.go.jp/study_a/event.html">http://www.jasso.go.jp/study_a/event.html</a> （別添 1）
⑤	学位取得に必要な授業料金額（見込み額でも可。ただし、保険料等の各種経費は除くこと。） 授業料（初学年）（通貨単位） AUD（年額） 10,000.00（前期） 5,000.00（後期） 5,000.00 対象期間（初学年） 平成30年9月1日 から 平成31年8月20日 確定/見込みの別：見込み 授業料（次学年）（通貨単位） AUD（年額） 10,000.00（前期） 5,000.00（後期） 5,000.00 対象期間（次学年） 平成31年9月1日 から 平成32年8月20日 確定/見込みの別：見込み ※次学年は現時点では不明のため、初学年と同額とした。  ※各年次別に記載すること。次学年以降は初学年の項目を参考に記載すること。 *抜粋元： <a href="http://www.jasso.go.jp/study_a/publication.html">http://www.jasso.go.jp/study_a/publication.html</a> （別添 5）
⑥	留学先大学の所在都市の危険情報：無し （外務省ホームページの添付は不要） 確認年月日：平成29年10月20日現在

※「抜粋元」には、各事項の確認をした募集案内等の該当ページ又はURLを記載し、抜粋元を別添1、2・・・として添付し、抜粋元の該当箇所に和訳をつける、下線を引く等分かりやすく明示すること。

平成30年度「海外留学支援制度（大学院学位取得型）」[個人応募] 留学先大学情報（第二希望）

入力例

大学名：ジャッソ経営大学院

①	学位取得期間（学位取得までに必要な正規課程への登録期間等を詳細に調べること） <b>2年間</b> (支援の総月数： <b>24</b> か月) (平成30年度月数： <b>6</b> か月) *抜粋元： <a href="http://www.jasso.go.jp/scholarship/long_term_h.html">http://www.jasso.go.jp/scholarship/long_term_h.html</a> (別添 <b>1</b> )																												
②	留学先大学の概要（枠に収まらない場合は別紙にて記載すること） <b>別紙参照</b> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>○ 必ず、留学先大学の情報(HPなどの写し)を情報の抜粋元として添付してください。</p> <p>○ 留学先大学の情報(HPなどの写し)は、<b>本Excelファイルに添付するのではなく、別途PDFとして提出してください。</b></p> <p>○ 留学先大学の情報(HPなどの写し)の添付に当たっては、情報を抜粋した該当箇所をマーカーでハイライトし、ハイライト部分に本様式の該当項目番号(①～⑤のいずれか)を記載するとともに、和訳を付してください。</p> </div> *抜粋元： <a href="http://www.jasso.go.jp/scholarship/long_term_h.html">http://www.jasso.go.jp/scholarship/long_term_h.html</a> (別添 <b>2</b> )																												
③	求められる語学能力 <b>TOEFL iBT 105点以上、かつWriting27点以上、Listening28点以上、Reading及びSpeaking25点以上</b> *抜粋元： <a href="http://www.jasso.go.jp/scholarship/long_term_h.html">http://www.jasso.go.jp/scholarship/long_term_h.html</a> (別添 <b>3</b> )																												
④	学事日程（留学前のものは入学までの日程を含むこと） <b>2018-2019年度</b> 2018年10月1日 履修登録締切り 2018年10月15日～12月14日 秋学期 2019年1月15日～3月14日 冬学期 2019年4月15日～6月14日 春学期 2019年7月15日～9月14日 夏学期  <b>2019-2020年度</b> 2019年10月1日 履修登録締切り 2019年10月15日～12月14日 秋学期 ..... *抜粋元： <a href="http://www.jasso.go.jp/scholarship/long_term_h.html">http://www.jasso.go.jp/scholarship/long_term_h.html</a> (別添 <b>4</b> )																												
⑤	学位取得に必要な授業料金額（見込み額でも可。ただし、保険料等の各種経費は除くこと。） <table border="0"> <tr> <td>授業料（初学年）</td> <td>（通貨単位）</td> <td>USD</td> <td>（年額）</td> <td>21,708.00</td> <td>（前期）</td> <td>（後期）</td> </tr> <tr> <td>対象期間（初学年）</td> <td>平成30年10月15日</td> <td>から</td> <td>平成31年9月14日</td> <td></td> <td>確定/見込みの別：</td> <td>見込み</td> </tr> <tr> <td>授業料（次学年）</td> <td>（通貨単位）</td> <td>USD</td> <td>（年額）</td> <td>21,708.00</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>対象期間（次学年）</td> <td>平成31年10月15日</td> <td>から</td> <td>平成32年9月14日</td> <td></td> <td>確定/見込みの別：</td> <td>見込み</td> </tr> </table> ※各年次別に記載すること。次学年以降は初学年の項目を参考に記載すること。 *抜粋元： <a href="http://www.jasso.go.jp/scholarship/long_term_h.html">http://www.jasso.go.jp/scholarship/long_term_h.html</a> (別添 <b>5</b> )	授業料（初学年）	（通貨単位）	USD	（年額）	21,708.00	（前期）	（後期）	対象期間（初学年）	平成30年10月15日	から	平成31年9月14日		確定/見込みの別：	見込み	授業料（次学年）	（通貨単位）	USD	（年額）	21,708.00			対象期間（次学年）	平成31年10月15日	から	平成32年9月14日		確定/見込みの別：	見込み
授業料（初学年）	（通貨単位）	USD	（年額）	21,708.00	（前期）	（後期）																							
対象期間（初学年）	平成30年10月15日	から	平成31年9月14日		確定/見込みの別：	見込み																							
授業料（次学年）	（通貨単位）	USD	（年額）	21,708.00																									
対象期間（次学年）	平成31年10月15日	から	平成32年9月14日		確定/見込みの別：	見込み																							
⑥	留学先大学の所在都市の危険情報： <b>無し</b> (外務省ホームページの添付は不要) 確認年月日： <b>平成29年10月20日現在</b>																												

※「抜粋元」には、各事項の確認をした募集案内等の該当ページ又はURLを記載し、抜粋元を別添1、2・・・として添付し、抜粋元の該当箇所に和訳をつける、下線を引く等分かりやすく明示すること。

平成30年度「海外留学支援制度（大学院学位取得型）」[個人応募]  
成績評価係数 算出計算書

入力例

成績評価係数とは、応募者の大学在籍時の成績を4段階（「3」、「2」、「1」、「0」）で評価した後に、総登録単位数の評定平均値を算出するものです。

次の1、2、3に従って、「成績評価係数」を算出してください。

1. 応募者の成績から、下記の表により「成績評価ポイント」（3～0）を求めてください。

	成績評価				
4段階評価（パターン1）	—	優	良	可	不可
4段階評価（パターン2）	—	A	B	C	F
4段階評価（パターン3）	—	100～80点	79～70点	69～60点	59点以下
5段階評価（パターン4）	100～90点	89～80点	79～70点	69～60点	59点以下
5段階評価（パターン5）	S	A	B	C	F
5段階評価（パターン6）	A	B	C	D	F
成績評価ポイント	3	3	2	1	0

2. 「成績評価係数」は次の計算式で算出します。

$$\frac{(\text{「評価ポイント3の単位数」} \times 3) + (\text{「評価ポイント2の単位数」} \times 2) + (\text{「評価ポイント1の単位数」} \times 1) + (\text{「評価ポイント0の単位数」} \times 0)}{\text{総登録単位数}}$$

= 成績評価係数

※履修した授業について単位制を採らない場合は、科目数をすべて単位数に置き換えて算出してください。

※資格認定単位等、成績評価を伴わない認定単位については、計算（分母及び分子）に含めないでください。

3. 上記2の計算式に従って、下記計算式の空欄を埋め「成績評価係数」を算出してください。

$$\frac{(\text{ポイント3: } \mathbf{37} \text{ 単位} \times 3) + (\text{ポイント2: } \mathbf{8} \text{ 単位} \times 2) + (\text{ポイント1: } \mathbf{4} \text{ 単位} \times 1) + (\text{ポイント0 } \mathbf{1} \text{ 単位} \times 0)}{(\text{総登録単位数: } \mathbf{50} \text{ 単位})}$$

= 応募者の成績評価係数: 2.62 (小数点以下第三位を四捨五入)

※評価パターン: パターン 1 (成績評価の基とした上記1の表の評価パターン1～6のいずれかを記入)